

フォークリフト技能講習受講報告

フィールド科学系部門 生物生産技術班 桧山昇子

1. はじめに（目的等）

広島大学西条ステーション（農場）では多数の家畜を飼養しているが、その餌はフレコンバックやパレット上で梱包されており、さらにその重さは重く、フォークリフトでの運搬が必要不可欠である。そこでテクノ自動車学校にて行われているフォークリフト技能講習に参加し、運転の資格を得ることを目的とした。

2. 期間・場所

期間：令和6年7月9日（火）～7月10日（水）

場所：テクノ自動車学校 広島県安芸郡熊野町 5640-1

3. 参加者等

学科講習 12名

実技講習 2名

4. 研修内容

学科講習

- ・フォークリフトに関する基礎知識
- ・走行、荷役に関する装置の構造及び取り扱いの方法に関する知識
- ・運転に必要な力学に関する基礎知識
- ・関係法令
- ・学科試験

実技講習

- ・フォークリフトの荷役操作
- ・実技試験

5. まとめと感想

学科講習ではフォークリフトの操作方法や各部位の名称等基礎的な知識から荷重のかかり方等力学的なこと、そして関係法令について学んだ。そして起こりうる事故についても学んでいった。また、実技講習では荷役操作のみを行った。大型特殊免許取得時にもフォークリフトの走行を行ったが、実際に荷役を操作すると更に必要な手順が多くなり、手順を間違えてしまうことがあった。一つ一つの手順を確実にこなし、起こりうる事故について意識しながら安全に作業を行っていきたい。